

令和8年度 さいたま市立馬宮中学校 グローバル・スタディ科 シラバス

<h2>グローバル・スタディ科の目標</h2>	<h2>評価の観点等</h2> <p>評価の観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度
<p>小学校1年生から中学校3年生までの9年間を一貫した教科として進める「グローバル・スタディ」は、英語を核とした総合的な学びとして、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けます。また、外国語の背景にある文化に対する理解を深めるとともに、我が国や地域の伝統・文化に誇りを持ち、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ○外国語の知識(単語や文法など)を理解しているかを評価するとともに、外国語の知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかを評価します。 ☆テスト、文章表現活動、パフォーマンステスト等を行って評価します。 ②思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ○知識及び技能を活用して、コミュニケーションや発表活動を行うのに必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているか評価します。 ☆テスト、文章やレポート等の作成や発表、グループでの話し合い活動等を行って評価します。 ③主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ○知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、自分がさらに向上していこうとする意志的な側面を評価します。 ☆ノートやレポート等における記述、授業中の発言や参加状況、教師による行動観察等を使用して評価します。 <p>評価規準:○ 評価方法:☆</p>
<h2>学習の特色</h2>	
<p>グローバル・スタディ科の授業では、英語の習得と、習得した初歩的な英語を用いて、「聞くこと」、「話すこと(やり取り・発表)」、「読むこと」、「書くこと」の4技能をバランスよく身に付けていきます。</p> <p>加えて、3年間を通して、コミュニケーション能力を育成します。</p> <p>授業は週4時間と週5時間を交互に繰り返しながら行います。また、定期的にALTが授業に参加し、英語による言語活動を充実させます。授業は英語で行うことを基本とし、生徒の状況を見ながら進めていきます。また、ICTを活用することで、イメージで理解し、表現の幅を広げる授業の工夫も取り入れます。*ALT・・・外国人の先生</p> <p>さらに、グローバル・スタディ科では、各教科等の学習内容とも関連させながら、我が国やさいたま市の伝統や文化への理解を深め、日本人としてのアイデンティティを醸成します。</p> <p>自分の将来の夢や進路とも関連付け、よりグローバルな視野を持つ生徒を育成します。</p>	

